

「養育院」と
「健康長寿医療センター」



戦前・戦後の養育院（撮影時期不明・戦前・養育院事務所前景）
※健康長寿医療センター所蔵

養育院は、1872年10月15日に創設された困窮者の収容保護施設です。事業開始の地は本郷の加賀藩邸跡（現在の東京大学）でしたが、その後、本院は上野、神田、本所、大塚と東京市内（現在の東京都内）を転々とし、1923年に起きた関東大震災後に板橋に移転しました。

養育院の歴史は渋沢栄一を抜きに語れません。1874年から養育院事業に関わり始めた渋沢栄一は、1879年に初代養育院長となり、その後亡くなるまで、50有余年にわたり養育院長として事業の発展に力を尽くしました。

日本の社会福祉・医療事業に大きな足跡を残した養育院ですが、1999年12月、東京都議会において、養育院廃止条例が可決され、127年にわたる歴史の幕を閉じました。しかしながら、養育院が行ってきた事業や守り続けてきた福祉の精神は、健康長寿医療センターへ引き継がれています。



1924年 病室にて
※渋沢史料館所蔵



1925年
栄一銅像除幕式
※渋沢史料館所蔵

板橋区公式観光アプリ
「ITA-マニア」



Apple Store



Google play

お問い合わせ先

〒173-0004 東京都板橋区板橋 2-65-6
情報処理センター 6階
板橋区産業経済部くらしと観光課
TEL 03-3579-2251

板橋区と
「近代日本経済の父」
渋沢栄一



渋沢栄一（1840-1931）

～困難を乗り越え、挑戦し続けた大実業家～



1909年古希を迎えて
※渋沢史料館所蔵

「近代日本経済の父」といわれる渋沢栄一は、天保11年（1840）、現在の埼玉県深谷市の農家に生まれました。幼い頃から家業である藍玉の製造・販売・養蚕を手伝い、7歳になるといとこの尾高惇忠のもとで「論語」をはじめとする学問を学びます。

20代で倒幕思想を抱き、高崎城乗っ取り、横浜異人館焼討ちを計画するも断念、23歳でいこの渋沢喜作とともに京都へ向かい、一橋（徳川）慶喜に仕官することになりました。

一橋家で実力を発揮した栄一は27歳の時、慶喜の弟・徳川昭武に随行し、パリ万国博覧会を見学、欧州諸国の実情にふれることとなります。明治維新が起こり帰国すると、日本で最初の合本（株式）組織「商法会所」を静岡に設立、その後明治政府に招かれ大蔵省の一員として新しい国づくりに深く関わりました。

1873年の大蔵省退官後は、一民間経済人として株式会社組織による企業の創設・育成に力を入れるとともに「道徳経済合一説」を唱え、約500もの企業の設立に関わったといわれています。また、約600もの社会公共事業、福祉・教育機関の支援と民間外交にも熱心に取り組み、数々の功績を残しました。

高島秋帆（1798-1866）

～板橋区と縁の深い幕末の西洋砲術家～



高島秋帆肖像画
※松月院所蔵

町名「高島平」の由来となった高島秋帆は、寛政10年（1798）、日本で唯一海外貿易の門戸を開いていた都市・長崎の町年寄の家に生まれました。オランダや清（中国）との交易を取り仕切る立場であった秋帆は、西洋の砲術を研究し、武蔵国徳丸原において、その成果を披露しました。日本初となる西洋式砲術訓練により、幕府をはじめ諸藩が西洋流砲術を導入し、軍政改革をおこなうきっかけになったことから、日本の近代化に大きな影響を及ぼした出来事に位置付けられます。

天保13年（1842）、謀反や密貿易の疑いにより中追放の処分を受け、岡部藩（現在の埼玉県深谷市）へ預けられます。渋沢栄一のふるさとである血洗島村は、岡部藩でした。やがてペリー来航という社会情勢の変化により赦免され、開国し外国と通商をすべきという意見を述べた嘉永上書を幕府へ提出します。大河ドラマ「青天を衝け」では当時としては先見の明をもっていた秋帆が栄一に影響を与えた人物として描かれています。

天保13年（1842）、謀反や密貿易の疑いにより中追放の処分を受け、岡部藩（現在の埼玉県深谷市）へ預けられます。渋沢栄一のふるさとである血洗島村は、岡部藩でした。やがてペリー来航という社会情勢の変化により赦免され、開国し外国と通商をすべきという意見を述べた嘉永上書を幕府へ提出します。大河ドラマ「青天を衝け」では当時としては先見の明をもっていた秋帆が栄一に影響を与えた人物として描かれています。

スポット 紹介マップ

- 渋沢別邸跡
昭和初期の古地図に「渋澤別邸」と記載がある
- 高島秋帆先生紀功碑 (松月院内)



渋沢栄一は紀功碑建設の企画に賛同し、寄付をした

- 下頭橋と六蔵祠



渋沢栄一から贈られたと伝えられる「木簡」が置かれている



- 健康長寿医療センターと渋沢栄一銅像



前身は渋沢栄一が約50年間院長として尽力した養育院
渋沢栄一銅像は板橋区有形登録文化財

- 渋沢史料館 (北区)



渋沢栄一の活動を広く紹介する博物館

